

▶ お客様とともに（顧客） Interview —お客様の声—

株式会社アマダ

1946年創業。金属加工機械の総合メーカー。金属加工機械・器具の製造・販売・賃貸・修理・保守・点検・検査等を主な事業とし、板金機械事業、プレス事業、切削・構機事業、工作機械事業の4事業を中心とする加工機械と、それらを制御するコンピュータ・ソフトウェアや周辺装置、金型、メンテナンスにいたるさまざまなソリューションサービスを提供されています。



フランク第一開発部商品開発2
ユニットリーダー

小野寺 宏様

フランク第一開発部長

山梨 貴昭様

広く世界に認知されたTHKのブランド力と 長年蓄積してきた技術や信頼性に期待しています

—THK製品を採用された経緯を 教えてください。

私たちが入社する以前からのお付き合いと聞いておりますが、我々が携わっているレーザ加工機で申しますと、長期メンテナンスフリーを実現させるために静音性の高いボールリテーナー入りのLMガイドとQZ潤滑装置という提案があり、この商品を採用させていただいています。

レーザ加工機の中で、案内部パーツは精度を出すために極めて重要な部分になります。24時間フル稼働でお客様にお使いいただくものですので、非常に酷使されます。ですから案内部パーツが消耗したり破損したりすると機械が稼働しなくなり、お客様にご迷惑をかけてしまいますが、THK製品であればそうした心配が少なく安心できるということです。

しかもTHKさんの場合、ブランド力が魅力ですね。案内部パーツでは世界有数の企業と広く認知されていますから。ブランド力を獲得するに至った技術、機能、耐久性を総合した信頼性が非常に大きいと思います。

—貴社の『FOL-3015AJ』が「増田賞」 を受賞されました。

おかげさまで受賞させていただくことができました。「増田賞」は日刊工業新聞社が主催する「十大新製品賞」の中で、モノづくりの発展や日本の競争力強化に資する製品に贈られる大変名誉な賞です。『FOL-3015AJ』は、日本で初めて4kWの出力を実現したファイバーレーザという新しい発振器を搭載したレーザ加工機であり、それによって銅やアルミ等、レーザが苦手としていた領域の加工を可能に

した点が評価されました。当然この機械にも、蓄積された技術の成果としてLMガイドはもちろん、クロスローラーリングやカムフォロア等、要所でTHK製品を使わせていただいています。

このFOLという機種は、昨年フルモデルチェンジしてファイバーレーザを搭載したのですが、それ以前から世界最速のレーザ加工機として評価されていました。この世界最速、また加速度5Gを実現するという開発過程でも、THKさんには多くの相談をさせて頂きました。特に新しい製品を開発する時に、THKさんと技術打ち合わせをさせていただいたことが多かったと思います。



FOL-3015AJ

—今後THKに期待すること をお聞かせください。

当社は、フランス・中国・アメリカにも製造拠点を持っています。事業のグローバル化と適地生産をより一層進めていく中で、現地調達を行う場合でも日本と同じ品質・リードタイムで供給していただく必要がありますし、各国間の取引が増加していく中で、フレキシブルな対応をお願いすることが増えていくと思われま。また、当社がグローバル競争に勝っていくためには、開発のスピード感が今後不可欠な要素となってきます。したがって、THKにおける新製品開発のスピード感にも大きく期待しています。

これからもより一層のご協力をお願いします。